

【評価基準】
自動運転実証業務委託プロポーザル評価点数表

申請団体名

審査委員

【評価】 5.特に優れている 4.優れている 3.標準的である 2.劣っている 1.特に劣っている

評価項目	評価内容		評価	係数	得点 / 配点
業務遂行能力	実施体制	・実証実験を実施するにあたり、移動サービスの担い手とする交通事業者の他、大学等との連携についてその理由や役割が記載されているか。 ・適切な人員配置、指導監督体制が整備され業務実施手順を示す実施フローや工程表について妥当なものであるか。	5・4・3・2・1	2	／10
	実績	・自動運転レベル2以上で国内の公道を走行した自動運転実証実験の業務実績はあるか。	5・4・3・2・1	2	／10
企画提案内容	的確性	・仕様書を的確に踏まえ、無理のない実施スケジュールとなっているか。 ・実施エリアの道路環境や周辺環境等を考慮した最適なルート提案となっているか。	5・4・3・2・1	4	／20
	安全性	・乗客及び周辺歩行者、車両の安全性や不測の事態に備えた計画となっているか。	5・4・3・2・1	4	／20
	社会受容性	・自動運転に対する理解や自動運転車両の利用促進など、社会受容性の向上に係る取組が具体的かつ適切に記されているか。 ・地域住民の理解促進・社会的受容性を計測できる取組が含まれているか。	5・4・3・2・1	4	／20
	継続・発展性	・令和5年度の結果を活かせるような仕組みがあるか。もしくは、より先進性や発展性がある提案となっているか。 ・将来的に自動運転サービスの実現可能性が高いと考えられるエリアとなっているか。	5・4・3・2・1	4	／20
評定点合計					／100